

# 令和元年京都府地価調査結果の概要

(7月1日現在)

① 京都府域の地価は、住宅地は昨年の横ばいから上昇(0.1%)に転じ、商業地は6年連続の上昇(7.1%)となった。

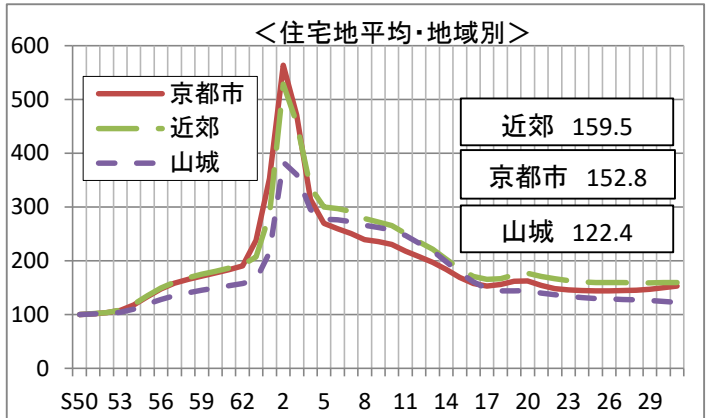
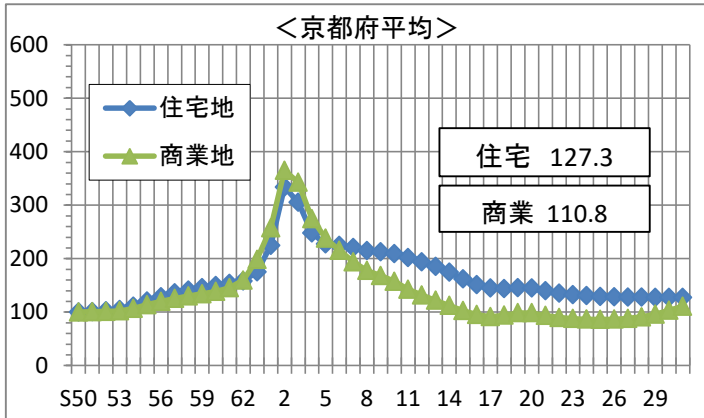
地域別変動率 (単位：%)

	住宅地				商業地			
	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
府平均	△ 0.4	△ 0.3	0.0	0.1	3.3	5.7	7.5	7.1
うち大阪圏	0.0	0.2	0.7	0.7	4.6	7.7	9.5	9.1
京都市	0.6	1.0	2.0	2.0	6.5	10.3	12.5	11.5
近 郊	△ 0.1	△ 0.2	0.3	0.2	1.4	2.3	3.1	3.9
山 城	△ 0.8	△ 0.8	△ 1.5	△ 1.4	△ 0.3	△ 0.2	0.2	0.7
南 丹	△ 1.2	△ 1.2	△ 1.2	△ 1.0	△ 2.3	△ 2.2	△ 1.2	△ 1.0
中 丹	△ 1.4	△ 1.2	△ 1.1	△ 0.9	△ 1.6	△ 1.6	△ 0.8	△ 0.6
丹 後	△ 1.1	△ 1.1	△ 0.8	△ 1.2	△ 2.5	△ 2.7	△ 2.4	△ 2.5

大阪圏：近畿圏整備法による既成都市区域及び近郊整備区域を含む市町村の区域（南丹市以南14市町）

近郊：宇治市、城陽市、向日市、長岡京市、大山崎町  
 山城：八幡市、京田辺市、木津川市、久御山町、井手町、宇治田原町、笠置町、和束町、精華町、南山城村  
 南丹：亀岡市、南丹市、京丹波町  
 中丹：福知山市、舞鶴市、綾部市  
 丹後：宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町

地価指数：昭和50年=100とし、以後の継続地点の変動率を乗じたもの



② 京都府の地価変動率を全国的にみると、住宅地の変動率は全国11位、商業地の変動率は全国3位となった。

都道府県別「変動率」順位表

(単位：%)

順位	住宅地				商業地			
	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
1	沖縄県 1.9	沖縄県 2.4	沖縄県 4.0	沖縄県 6.3	大阪府 4.7	<b>京都府 5.7</b>	<b>京都府 7.5</b>	沖縄県 12.0
2	福島県 1.5	東京都 1.8	東京都 2.4	東京都 2.5	東京都 4.1	大阪府 5.0	沖縄県 7.3	大阪府 8.7
3	東京都 0.6	福島県 1.0	福岡県 1.1	福岡県 1.7	宮城県 3.4	東京都 4.9	東京都 5.9	<b>京都府 7.1</b>
4	宮城県 0.4	宮城県 0.8	宮城県 0.9	宮城県 0.9	<b>京都府 3.3</b>	沖縄県 4.2	大阪府 5.7	東京都 6.8
5	愛知県 0.4	福岡県 0.5	愛知県 0.6	愛知県 0.6	沖縄県 3.2	宮城県 4.0	宮城県 4.7	宮城県 4.9
44	三重県	福井県	三重県	福井県				福井県
45	鹿児島県 △ 2.4	三重県 △ 2.4	山梨県 △ 1.8	愛媛県 △ 1.5	愛媛県 △ 2.8	鹿児島県 △ 2.3	福井県 △ 1.7	徳島県 △ 1.5
46	愛媛県 △ 2.9	愛媛県 △ 2.5	三重県 △ 2.0	福井県 △ 1.6	鹿児島県 △ 3.0	愛媛県 △ 2.4	岩手県 △ 2.0	岩手県 △ 1.6
47	秋田県 △ 3.4	秋田県 △ 2.9	秋田県 △ 2.4	秋田県 △ 2.0	秋田県 △ 3.8	秋田県 △ 3.1	秋田県 △ 2.6	秋田県 △ 2.1
京都府	11位 △ 0.4	11位 △ 0.3	10位 0.0	11位 0.1	4位 3.3	1位 5.7	1位 7.5	3位 7.1
全国	△ 0.8	△ 0.6	△ 0.3	△ 0.1	0.0	0.5	1.1	1.7